

Fashion Beauty Art Culture Life Interview Series Astrology Magazine Shop 🔍

News 特集 フード トラベル 連載 エディタースポスト

Life / Travel

ファッションブランドともコラボした、シチリアのプレミアムワイン「ドンナフガータ」を巡る旅

2024.9.26up

[Fashion](#) [Beauty](#) [Art](#) [Culture](#) [Life](#) [Interview](#) [Series](#) [Astrology](#) [Magazine](#) [Shop](#) [Q](#)[News](#) [特集](#) [フード](#) [トラベル](#) [連載](#) [エディターズポスト](#)

提供元：ドンナフガータ

ワイン生産量、輸出総量ともに世界一（国際ブドウ・ワイン機構調べ）を誇るワイン大国のイタリア。中でもイタリア国内で最大の面積を誇るシチリアは、ワインの生産量もトップレベルで、ヴェネト州と並ぶ広大なブドウ畑を有する。そんなシチリアのプレミアムワインとして世界的に名声を得ているのが「Donnafugata（以下、ドンナフガータ）」だ。イタリア国内のワイン認知度調査で「フェラーリ」、「ベルッキ」と並んでトップ3の知名度を誇る「ドンナフガータ」の魅力を探るべく、晩夏のシチリア旅へ出かけてきた。

世界的知名度を誇るシチリア・マルサラのワイナリー「ドンナフガータ」

[Fashion](#) [Beauty](#) [Art](#) [Culture](#) [Life](#) [Interview](#) [Series](#) [Astrology](#) [Magazine](#) [Shop](#) [Q](#)[News](#) [特集](#) [フード](#) [トラベル](#) [連載](#) [エディタースポスト](#)

今回、地中海を一望できるマルサラのラグジュアリーワインリゾート「Baglio Oneto Resort」に宿泊

紀元前800年にフェニキア人が到着して以来、ヨーロッパにおけるワイン造りの玄関口となったシチリア。四方が海に囲まれている環境のため、魚介系と相性の良いミネラル豊富な白ワインが多く、生産量の6〜7割を白ワインが占めている。



マルサラにある「Saline Ettore Infersa」と塩の博物館

「ドンナフガータ」が本社を置くのは、シチリア島の西岸部にある塩の名産地としても知られるマルサラだ。マルサラというと酒精強化ワインの「マルサラワイン」で知られているが、一部の上質なマルサラワインを除いて、かつては安くて質の悪いワインという汚名を着せられていたという。そこで小規模でも高いクオリティのシチリア

Fashion Beauty Art Culture Life Interview Series Astrology Magazine Shop 

News 特集 フード トラベル 連載 エディターズポスト



マルサラにある「ドンナフガータ」のワイナリー 提供元：ドンナフガータ

ジャコモさんは170年以上に渡り、マルサラにてワイン造りに携わってきた一族の4代目であった。一族が培ったワイン造りのノウハウを生かし、プレミアムワインメーカーとして1983年に夫妻が力を合わせて創業したのだ「ドンナフガータ」だ。



「ドンナフガータ（逃げた女）」という名は、19世紀初頭にブルボン朝の王フェルナンド4世の妃 MARIA・カロリーナ王女にちなんで名づけられている。彼女がナポリで起

[Fashion](#) [Beauty](#) [Art](#) [Culture](#) [Life](#) [Interview](#) [Series](#) [Astrology](#) [Magazine](#) [Shop](#) [Q](#)[News](#) [特集](#) [フード](#) [トラベル](#) [連載](#) [エディターズポスト](#)

現在「ドンナフガータ」は5代目のアントニオさんとジョゼさんが率い、6代目のガブリエラ・ファヴァーラさんも参画。そのネーミングを体現するかのように、3代の美しい女性たちが活躍するワイナリーでもある。

ADVERTISEMENT



アルマーニ氏も別荘を持つ、ワイン天国・パンテレリア島へ

[Fashion](#) [Beauty](#) [Art](#) [Culture](#) [Life](#) [Interview](#) [Series](#) [Astrology](#) [Magazine](#) [Shop](#) [Q](#)[News](#) [特集](#) [フード](#) [トラベル](#) [連載](#) [エディターズポスト](#)

貴重な雨水を集めるために、白く丸いカーブの屋根が作られたダムーゾという家々が立ち並ぶパンテレリア島

「ドンナフガータ」は、先述したコンテッサ・エンテリーナ、シチリア南東部のヴィットーリア、北東部のエトナ、そしてシチリア本島とアフリカ大陸の間の地中海に浮かぶパンテレリア島に農園を持つ。中でもシチリアの土着品種である「ジビッボ（モスカート・ディ・アレッサンドリア）」というブドウの栽培のみを行っているのが、パンテレリア島だ。



パンテレリア島はセレブに愛されるリゾートアイランドでもある。写真は「Pantelleria Dream Resort」

パンテレリアはあのジョルジオ・アルマーニ氏が別荘を持つ島でもある。晴れた日にはコバルトブルーの海の向こうに、アフリカ大陸のチュニジアまでも望むことがで

[Fashion](#) [Beauty](#) [Art](#) [Culture](#) [Life](#) [Interview](#) [Series](#) [Astrology](#) [Magazine](#) [Shop](#) [Q](#)[News](#) [特集](#) [フード](#) [トラベル](#) [連載](#) [エディターズポスト](#)

周囲を地中海に囲まれたパンテレリアは、1年中強風が吹きつける土地で、ときに30度を超える熱風が吹く。そのため、パンテレリアの畑ではブドウの木を強風から守るため、くぼみを作ってブドウ房が地面に触れないよう低木に植樹する「アルベレッロ・パンテスコ」という独特の農法が取り入れられている。



また、火山島で傾斜の多いパンテレリアは、土砂災害を防ぐため溶岩石の壁で区切られた小さな段々畑でブドウの栽培を行う。この段々畑を区切るドンナフガータの全長

[Fashion](#) [Beauty](#) [Art](#) [Culture](#) [Life](#) [Interview](#) [Series](#) [Astrology](#) [Magazine](#) [Shop](#) [Q](#)[News](#) [特集](#) [フード](#) [トラベル](#) [連載](#) [エディタースポスト](#)

段々畑になるブドウは、トラクターなどの大型機材が使用できないため、剪定から収穫までほぼすべて手作業で行っているのもこの地のブドウ栽培の特徴だ。このパンテレリアのブドウ栽培は、ユネスコ認定の無形文化財に登録されている。



パンテレリアにある「ドンナフガータ」のワイナリーでは、農園のガイドツアー（ガーデンの自由散策のみなら無料）や、さまざまなテイastingプログラムが用意されている。

Fashion Beauty Art Culture **Life** Interview Series Astrology Magazine Shop 

News 特集 フード トラベル 連載 エディタースポスト



今回私が体験したテイスティングの一つが、ジビッポ100%で造られた「ドンナフガータ」のパッシート「ベン・リエ」の飲み比べだ。パッシートとは、ハウスで保護された状態で日光と風に当てて乾燥させ、糖度を高めたドライレーズンを使ったイタリアの甘口ワインのこと。食後酒として親しまれていて、また、風味豊かな料理との組み合わせも楽しめる。さらに瞑想（メディテーション）ワインとしても最適だ。



「ドンナフガータ」では、1リットルの「ベン・リエ」を作るのに、4キログラムものドライレーズンを使用しているという。テイスティングでは瓶内熟成の年数が異なる5種類の「ベン・リエ」をテイスティング。2021年のものはアプリコットのような味が強く感じられるのに対し、2008年ものは黒糖のような甘みや渋みに加え、香ばしさが

[Fashion](#) [Beauty](#) [Art](#) [Culture](#) [Life](#) [Interview](#) [Series](#) [Astrology](#) [Magazine](#) [Shop](#) [🔍](#)[News](#) [特集](#) [フード](#) [トラベル](#) [連載](#) [エディタースポスト](#)

活火山の恵みを活かしたワイン造りを行うエトナ



マルサラ、パンテレリアとあわせて訪れたのが、シチリア島の北東部に位置するエトナだ。活火山で知られるエトナ山の麓に広がる冷涼な気候と砂質土壌を活かしたブドウの産地で、1200ヘクタールのうち35ヘクタールが「ドンナフガータ」のブドウ農園だ。

[Fashion](#) [Beauty](#) [Art](#) [Culture](#) [Life](#) [Interview](#) [Series](#) [Astrology](#) [Magazine](#) [Shop](#) [News](#) [特集](#) [フード](#) [トラベル](#) [連載](#) [エディターズポスト](#)

栽培しているブドウの土着品種は、カリッカンテ、ネレッロ・マスカレーゼ、ネレッロ・カプッチョなど。エトナのブドウ栽培では、エトナ式アルベレロ仕立てと、一部で垣根仕立てが取り入れられ、パンテレリアの収穫量を上回る生産量を誇る。



「Rosa Dolce&Gabbana Donnafugata 2023」 提供元：ドンナフガータ

エトナで栽培されたネレッロ・マスカレーゼを使ったワインで、特に私が気に入ったのがドルチェ & ガッバーナとコラボレーションした「Rosa Dolce&Gabbana Donnafugata 2023」。コンテッサ・エンテリーナで栽培されたノセラをブレンドしたロゼワインで、ジャスミンやバラを思わせる上質な香りとミネラル感、ピーチのよう

[Fashion](#) [Beauty](#) [Art](#) [Culture](#) [Life](#) [Interview](#) [Series](#) [Astrology](#) [Magazine](#) [Shop](#) [Q](#)[News](#) [特集](#) [フード](#) [トラベル](#) [連載](#) [エディターズポスト](#)

エトナには「ドンナフガータ」のワイナリー施設「ランダッツォ・ワイナリー」もあり、ビジター利用も可能だ。ブドウ畑、エトナ山を望むバリックセラーを見学するガイド付きツアーや、ワインテイスティングも体験できる。



エトナ訪問時には、シチリアの主要観光地の一つであるカターニアの5つ星ラグジュアリーホテル「Romano Palace Luxury Hotel」に宿泊したのだが、内装やサービスが素敵だったので少しだけご紹介。

[Fashion](#) [Beauty](#) [Art](#) [Culture](#) [Life](#) [Interview](#) [Series](#) [Astrology](#) [Magazine](#) [Shop](#) [News](#) [特集](#) [フード](#) [トラベル](#) [連載](#) [エディタースポスト](#)

地中海文化を思わせるモザイクが客室のバスルームをはじめ、さまざまな場所にあらわれており、客室の各ドアにはフェニキア人の歴史をモチーフにした異なる絵が描かれていた。さまざまな文化が混ざり合う、シチリアの昔といまを感じられるラグジュアリーホテルだった。

ADVERTISEMENT

シチリア&パンテレリアの名物料理とワインのベストペアリングをご紹介します

[Fashion](#) [Beauty](#) [Art](#) [Culture](#) [Life](#) [Interview](#) [Series](#) [Astrology](#) [Magazine](#) [Shop](#) [Q](#)[News](#) [特集](#) [フード](#) [トラベル](#) [連載](#) [エディタースポスト](#)

最後に旅で出会ったシチリア及びパンテレリアの名物料理と、ワインのベストペアリングを紹介したい。海に囲まれたシチリアとパンテレリアは、海産物が豊富で魚介料理が日常的に食されている。特にエビやタコを使った料理は名物の一つ。「Pantelleria Dream Resort」のメインダイニングでいただいたランチでも、タコやエビを使ったシーフードのグリルが登場した。ペアリングしたのは、ヴィットーリアのネーロ・ダーヴォラを使った赤ワイン「Contesa dei Venti 2021」。ライトな味わいながら、キノコのような香りとうま味があり、魚介の潮の味わいにも寄り添う。



イタリアと言えばやはりパスタ。パンテレリアを含むシチリアでは自家製パスタのブジアーテを使った料理が多くみられる。パンテレリアの「Le 2 Cale」で食べたブジアーテは、天日干したドライトマトに島名物のケッパー、パインナッツとレーズン、

[Fashion](#) [Beauty](#) [Art](#) [Culture](#) [Life](#) [Interview](#) [Series](#) [Astrology](#) [Magazine](#) [Shop](#) [Q](#)[News](#) [特集](#) [フード](#) [トラベル](#) [連載](#) [エディターズポスト](#)

パンテレリア島の伝統料理を味わえる「Il Principe E Il Pirata」で印象的だったのが「パンテレリア島の伝統的なクスクス」。チュニジアに近いパンテレリアでは、地中海沿岸のアフリカ諸国で親しまれているクスクスも日常的に食べられている。魚介と野菜のうま味をたっぷり吸ったクスクスに合わせてもらったのが「Passiperduti 2023」。イタリアワインの格付けであるDOC（Denominazione di Origine Controllataの略で統制原産地呼称ワインという意味）の認定を受けたグリッロというブドウ品種を100%使用した白ワインだ。トロピカルな香りで、深みのあるシトラスに土っぽさが伴う味わいで、クスクスの優しい味わいを引き立ててくれた。

[Fashion](#) [Beauty](#) [Art](#) [Culture](#) [Life](#) [Interview](#) [Series](#) [Astrology](#) [Magazine](#) [Shop](#) [Q](#)[News](#) [特集](#) [フード](#) [トラベル](#) [連載](#) [エディターズポスト](#)

「Il Principe E Il Pirata」でもう一つ印象的だったのが、パンテレリア名物のスイーツ「パンテレリア・キス (Bacio Pantesco)」と「ベン・リエ2022」のペアリング。「パンテレリア・キス」は油で揚げた菊の花のような形をした生地で、リコッタチーズを使ったクリームをサンドしたスイーツ。サクサクと軽やかな食感の生地に、エアリーな優しい味わいのクリームが合わさった素朴なスイーツに、アプリコットや黄桃のような香りと、ハチミツのような甘いニュアンスを持つ「ベン・リエ2022」が花を添えていた。



エトナでは貴重なワインを数多く取りそろえ、世界各地からワインラバーが集う「Cave-Ox Osteria」に訪問。ここでは、前菜の盛り合わせと、エトナ産のカリッカnteを100%使用した白ワイン「Sul Vulcano Etna Bianco Doc 2021」が良いペアリ

[Fashion](#) [Beauty](#) [Art](#) [Culture](#) [Life](#) [Interview](#) [Series](#) [Astrology](#) [Magazine](#) [Shop](#) [Q](#)[News](#) [特集](#) [フード](#) [トラベル](#) [連載](#) [エディタースポスト](#)

イタリアと言えばスイーツも見逃せない。シチリアには「カンノーロ」という、ザクザクとした揚げた筒状の生地に、リコッタチーズで作ったクリームを詰めたスイーツがある。「Cave-Ox Osteria」でも食後のデザートとして「カンノーロ」が登場し、パッシートの「ベン・リエ2022」と一緒に味わった。このお店の「カンノーロ」には、シチリア名物の砕いたピスタチオもトッピングされており、ナッティな味わいが甘いクリームを引き締めてくれていた。このほかにもシチリアには「カッサータ」と呼ばれる名物アイスチーズケーキもあるので、訪れたらぜひチェックを。

[Fashion](#) [Beauty](#) [Art](#) [Culture](#) [Life](#) [Interview](#) [Series](#) [Astrology](#) [Magazine](#) [Shop](#) [Q](#)[News](#) [特集](#) [フード](#) [トラベル](#) [連載](#) [エディターズポスト](#)

パンテレリア島名産のケッパーとチョコレートを使った「Il Gelato di Ulisse」のジェラートも絶品だった

「ドンナフガータ」は、ワールド・ベスト・ヴィンヤード・アカデミーが行う「ワールド・ベスト・ヴィンヤード 2022」にて世界で最も人気のワイナリー50に選出されたほど、いまアツいワインツーリズムのディスティネーションでもある。シチリアを訪れるならば、ワインを通じて歴史や文化を学べる「ワインツーリズム」という選択肢も視野に入れてみてはいかがだろうか。

取材協力：ドンナフガータ <https://www.donnafugata.it/en/>

Photos & Text : Riho Nakamori

#wine

Numero

編集部よりアンケート協力をお願いします！

ご回答は編集部内で記事作りの参考にさせていただきます。(全て単一選択)

▽あなたの性別は？

▽あなたの年齢は？

回答する

RECOMMENDED POST

カイリー・ジェンナー、ア
トレインとコラボしたカプ
セルコレクションを発表

Culture

ソムリエ店長がそっと教え
る「フランスワイン」中級
者になるために覚えてお…

Life

FashionBeautyArtCultureLifeInterviewSeriesAstrologyMagazineShop

News特集フードトラベル連載エディタースポスト

68歳母「もう3年白髪染めてない」9割知らない南野陽子の「染まるシャンプー…

AD（株式会社B.VALANCE）

「頭皮マッサージはやめて」専門家が炎上覚悟で暴露「薄毛は自宅で簡単」…

AD（ハーブ健康本舗）

FOLLOW US

PICK UP!

おすすめの関連記事

[Fashion](#)[Beauty](#)[Art](#)[Culture](#)[Life](#)[Interview](#)[Series](#)[Astrology](#)[Magazine](#)[Shop](#)[News](#)[特集](#)[フード](#)[トラベル](#)[連載](#)[エディタースポスト](#)

Fashion

【タトラス最新コレクション】黒木メイサが“ゴープコア・ラグジュアリー”を装い登場！



Beauty

幾田りら、今宵のパーティは ディオールとともに



Beauty

完売必至のホリデー限定品！ 心ときめくクリスマスコフレ2024 vol.1 【ポーチ付き編】



Food

本場ナポリのピザを堪能！フォーシーズンズホテル東京大手町「ピニエート」の新コース

[Fashion](#) [Beauty](#) [Art](#) [Culture](#) [Life](#) [Interview](#) [Series](#) [Astrology](#) [Magazine](#) [Shop](#) [🔍](#)

[News](#) [特集](#) [フード](#) [トラベル](#) [連載](#) [エディタースポスト](#)



MAGAZINE

Fashion Beauty Art Culture Life Interview Series Astrology Magazine Shop 

News 特集 フード トラベル 連載 エディタースポスト



DECEMBER 2024 N° 182

2024.10.28 発売

Gift of Giving ギフトの悦び

定期購読

オンライン書店で購入する

FashionBeautyArtCultureLifeInterviewSeriesAstrologyMagazineShop				News特集フードトラベル連載エディターズポスト			
ConceptCookiePrivacy PolicyInformation会社概要広告掲載							
Fashion		Beauty		Art		Culture	
特集		News		News		News	
News		特集		特集		特集	
特集		連載		連載		本	
アイテム		エディターズポスト		エディターズポスト		映画	
スナップ						音楽	
連載						セレブリティ	
エディターズポスト						連載	
						エディターズポスト	
Interview		Series		Astrology		Magazine	
インタビュー				特集		最新号	
連載「Talks」				今年の運勢		バックナンバー	
				今月の運勢		定期購読	
				官能相性占い		ウェブ限定プレゼント	
				ジプシー恋愛占い		本誌連動プレゼント	
				心理テスト		協力店リスト	
				ジョン・ヘイズの運命サイクル			
				ジョン・ヘイズからのメッセージ			
				ステラ薫子のデイリー占い			
				星座別まとめ			